

わたしたちのまちの予算

平成25年度
9月補正予算

平成25年度9月補正予算の補正額は、一般会計・特別会計・事業会計を合わせ1億3,696万4千円となりました。
9月補正予算に計上された主な事業は、次のとおりです。

快適で安全に住めるまちづくり

【下水道の整備】 4,400万円

●農業集落排水上戸処理区を公共下水道朝日処理区に接続するための管路を布設します。

●農業集落排水宮崎東部(八田・陶の谷)処理区を公共下水道朝日処理区に接続するための管路を布設します。

【水道の整備】 330万円

●農業集落排水宮崎東部処理区と公共下水道朝日処理区の接続に併せ、朝日地区から宮崎東部地区への配水管布設の設計と給水可能区域の検討を行います。

健康で安心して暮らせるまちづくり

【子育て・少子化対策の充実】 862万円

●保育サービスの充実に向けて保育士などを確保するため、保育士などの賃金引上げによる処遇改善に取り組み民間保育所に対して助成します。

人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり

【学校教育環境の充実】 42万円

●城崎小学校に緊急地震速報システムを設置し、このシステムを活用した避難訓練などの実施により防災教育を充実します。



緊急地震速報システムで表示される予測震度

10年以上貸し付ける農地の所有者に対して農地集積協力を交付します。
●山中地係で農道を舗装し、用水路を改修します。
●栃川地係で排水路を改修します。

【林業の振興】 450万円

●間伐材の素材コストを低減するため、間伐材の伐採・搬出に使用する林業機械の整備費に対して補助します。

個性豊かで誇りをもてるまちづくり

【観光産業の活性化】 57万円

●越知山周辺の観光客や登山者の増加を図るため、小六所山から六所山までに標柱や道標を設置します。



越知山への道標

町民に開かれた健全行財政のまちづくり

【行政サービスの向上】 41万円

●平成27年2月1日の合併10周年に向けて、町のイメージ映像を制作します。

予算規模

区分	補正前予算額	補正額	補正後予算額
一般会計	122億6,812万1千円	6,466万円	123億3,278万1千円
特別会計	68億5,243万3千円	6,900万6千円	69億2,143万9千円
事業会計	9億6,837万9千円	329万8千円	9億7,167万7千円
合計	200億8,893万3千円	1億3,696万4千円	202億2,589万7千円

※特別会計の補正額の内訳…介護保険事業特別会計662万1千円、簡易水道事業特別会計671万2千円、公共下水道事業特別会計5,072万円、集落排水事業特別会計495万3千円

※事業会計の補正額の内訳…上水道事業会計329万8千円

わたしたちのまちの財政状況

健全化判断比率と資金不足比率は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、各年度決算に基づき算定されます。
平成24年度決算ではすべての比率が基準を下回り、財政は「健全」となっています。

比率名		平成24年度決算
健全化判断比率	実質赤字比率	黒字
	連結実質赤字比率	黒字
	実質公債費比率	11.8%
	将来負担比率	56.6%

比率名		平成24年度決算
	資金不足比率	資金不足なし

越前町の実質赤字比率・連結実質赤字比率はどうなっているの？

●平成24年度決算ではすべての会計が黒字となりましたので、実質赤字比率・連結実質赤字比率はありません。

実質公債費比率

●実質公債費比率とは何ですか？

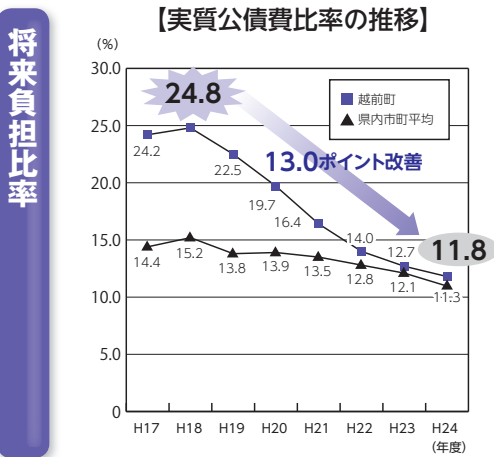
●実質公債費比率とは、借金の返済額などが標準財政規模に占める割合です。

●借金の返済額などには、上下水道・病院の公営企業会計やごみ処理・消防の一部事務組合に対する町の負担金のうち借金の返済に充てられたとみられる額も含まれます。
この比率が高いほど、町財政に対する借金の返済などの負担が大きくなることとなります。

●越前町の実質公債費比率は高いの？
町では、これまで借金の繰り上げ返済や金利の低い借金への借り換え、事業の計画的な実施により借金を減らしてきました。

●この結果、実質公債費比率は、平成24年度決算では11.8%となり、ピーク時の平成18年度と比べ13.0ポイント、前年度と比べ0.9ポイント改善しました。

●県内市町の実質公債費比率の平均値は11.3%です。町の実質公債費比率はこれとほぼ同水準となっています。



平成24年度決算の健全化判断比率と資金不足比率は「健全」

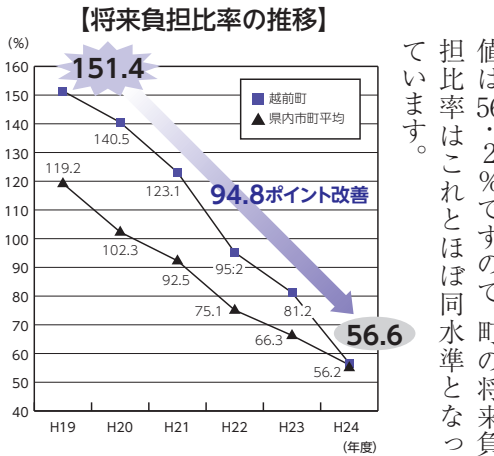
将来負担比率

●将来負担比率とは何ですか？

●将来負担比率とは、将来負担しなければならぬ実質的な負担が標準財政規模に占める割合です。

●将来負担しなければならぬ実質的な負担は、次のものなどの合計です。

- 借金の残高
 - 上下水道・病院の公営企業会計やごみ処理・消防の一部事務組合の借金の返済に充てる一般会計などの負担見込額
 - 職員の退職手当支給予定額
- この比率が高いほど、現在背負っている借金などの負担が将来財政



を圧迫する可能性が高いこととなります。
●将来負担比率は、平成24年度決算では56.6%となり、平成19年度と比べ94.8ポイント、前年度と比べ24.6ポイントと大きく改善しました。
●県内市町の将来負担比率の平均値は56.2%です。町の将来負担比率はこれとほぼ同水準となっています。

資金不足比率

●資金不足比率とは何ですか？

●資金不足比率とは、上下水道・病院の公営企業会計ごとに、料金収入に対する手持ち資金の不足額の割合です。

●この比率が高いほど、経営の健全性が低いこととなります。

越前町の資金不足比率はどうなっているの？

●平成24年度決算ではすべての公営企業会計で資金不足額がなかったため、資金不足比率は算定されません。